

10/30 五旗

戦争法廃止へ2000万署名

来月3日から開始

「総がかり行動実行委員会」は29日、参院議員会館で記者会見をおこないました。2000万人を目標にした「戦争法の廃止を求め統一署名」を11月3日から開始することなど、今後の取り組みに

総がかり実行委

ついて発表しました。統一署名は、同実行委員会をはじめ、首都圏反原発連合、SEA、LDS（シールズ）など29の団体、グループが共同で呼びかけています。内閣総理大臣、衆参両院の議長あての

請願署名で、①戦争法のすみやかな廃止②立憲主義の原則を堅持し、憲法9条を守り、いかすこと一を求めました。戦争法の廃止を求め毎月19日の行動を全う、と改めて呼びかけました。会見では、高田健氏（解釈で憲法9条壊すな！実行委員会）、福山真劫氏（戦争させ

ない1000人委員会）、小田川義和氏（憲法共同センター）の3氏が発言しました。

福山氏は「戦争法は強行採決されたが、廃止を求める運動は続いている。統一署名は、共同の枠をさらに広げたい、かつてない取り組みになる」と語りました。小田川氏は統一署名の意義について「廃止の世論を可視化し、あわせて野党共闘を後押ししていくことが中心になる」とのべました。



記者会見する（左から）福山、高田、小田川の各氏。29日、参院議員会館